

インターナショナル・スピリッツ・チャレンジ(ISC)2022 で 本坊酒造が『焼酎プロデューサー・オブ・ザ・イヤー』を受賞

本坊酒造株式会社(本社:鹿児島市、社長:本坊和人)は、7月12日(火)、イギリス・ロンドンで開催された世界的酒類コンペティション「インターナショナル・スピリッツ・チャレンジ(ISC)2022」授賞式にて、焼酎部門のメーカーの中から1社に贈られる「焼酎プロデューサー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。

本坊酒造では2022年度ISC焼酎部門において、「あらわざ桜島」「原酒 魂の芋」「屋久杉 Yakushima Jisugi Cask Aging」が最優秀金賞を受賞。「茜風 43」「原酒 屋久杉」が金賞を受賞、「黒麹仕立て 桜島」「甕幻」「水ノ森」が銀賞の評価をいただいております。

「焼酎プロデューサー・オブ・ザ・イヤー」の受賞は、「地域文化の継承と革新」を経営理念とする弊社にとって大変名誉なことであり、心より深く感謝申し上げますとともに、これからも、薩摩焼酎の造り手として鹿児島の風土に感謝し、たゆまぬ努力とさらなる品質向上を図り、世界基準を見据えた焼酎造りの挑戦を続けてまいります。



左よりドリンクス・インターナショナル編集人
Shay Waterworth 氏、
代表取締役社長 本坊和人、
ISC 審査員 Carlos Londoño 氏

ISC 授賞式会場 One Great George Street にて

・ISC コメント

“本坊酒造は、ISC2022 で「焼酎プロデューサー・オブ・ザ・イヤー」を受賞する快挙を成し遂げました。3つの最優秀金賞、2つの金賞、3つの銀賞という、焼酎部門で素晴らしい成績を収め、深く印象に残りました。”

<ISC2022・焼酎部門受賞銘柄>

受賞内容	受賞銘柄	製造場
最優秀金賞	「あらわざ桜島」 「原酒 魂の芋」 「屋久杉 Yakushima Jisugi Cask Aging」	知覧蒸溜所 津貫 貴匠蔵 屋久島伝承蔵
金賞	「茜風 43」 「原酒 屋久杉」	津貫 貴匠蔵 屋久島伝承蔵
銀賞	「黒麹仕立て 桜島」 「甕幻」 「水ノ森」(地域限定)	知覧蒸溜所 津貫 貴匠蔵 屋久島伝承蔵

<インターナショナル・スピリッツ・チャレンジについて>

今年で27回目を迎えるISC(International Spirits Challenge)は、イギリスの酒類専門出版社「ドリンクス・インターナショナル」が主催するスピリッツを対象にした品質・味覚競技会です。ジン、ウォッカ、テキーラなどの様々な部門が設けられる、世界で最も権威のあるコンペティションの一つとして知られています。著名なスピリッツ業界の専門家によるブラインド・テイスティングで審査され、金賞・銀賞・銅賞が選出されます。また、金賞受賞製品の中でも、優れた製品に最優秀金賞、さらに「トロフィー」の称号が与えられます。「トロフィー」は、製品が受け取ることができる最高の栄誉になります。

【本件に関するお問い合わせ先】

本坊酒造株式会社 企画・マーケティング部 鹿児島市南栄3丁目27番地
(〒891-0122) TEL 099-822-7003 FAX 099-210-1215